

評価コメント

- ・成果が上がっている。今後は今までの成果を如何にして普及させ、広く採用してもらうかが重要な課題である。
- ・吸入ステロイドの実地指導に関して病薬連携のシステムまで取り入れた方法で評価できる。ダウンロード版があるが、新しい吸入ステロイド剤ができた場合に速やかに改訂できるようにしていただきたい。
- ・吸入チェックリストの開発とその応用は、今後の改良により良い効果を発揮することが期待される。また、小児の服薬指導も加わり充実した。
- ・薬剤師を患者の治療管理に活用するためにマテリアルの開発やシステムの整備をして、一定の成果が得られたことを評価する。
- ・ICS吸入療法のアドヒアランス向上のために全国的レベルでの薬剤師の参画を可能にするガイドラインの作成、検証、再改訂を順調に進行させて成果を上げている。
- ・全国的に統一がとれていて、相互に無駄がなくよくデザインされている。このような研究成果は単発に終わらせないで、持続させることが大切である。JAANETにアップロードして全国的に利用が可能にできるように図ったことは良い事である。
- ・大林グループが行ったような薬剤師のモチベーションを高めるような方法も持続させるために必要であろう。難しいことであるが、このような研究が患者の喘息管理にどのような効果をもたらしたかを検証してみることが大事である。
- ・吸入指導チェックシートを作成し、それに沿って指導しており、双方向性であることは理解できる。大林班との共同作業、さらには全国展開について検討する必要がある。